



NO. 2465
2025. 10. 19

編集発行
日本共産党鶴岡市議団
鶴岡市美原町16-5
電話22-3313

無料生活相談所

徹
長者町11-26
24-2414

巖
菅井 9 6
中 桶 33-0534

剛
長谷川 43-10
日枝坂本 41-9148

栄
坂本 2-33-47
稲生 24-5993

一
加藤 56
宝徳 64-3941



新つるおかHP

新市議の任期始まる 11月6〜7日に臨時議会

公約実現・市民の生活相談など全力

改選された鶴岡市長・市議会議員の4年間の任期が、23日から始まります。

7日に当選証書付与式が行われ、23日に議員初会合が予定されています。

改選された鶴岡市長・市議会議員の4年間の任期が、23日から始まります。

30日に11月臨時会の議案配布。

改選後初の臨時議員初会合が予定されています。

10月28日まで

に会派結成届出を提出し、29日に会派代表者会議を

員の選出を行います。

11月12日から、各常任委員会の所管事務研修と関係施設の視察がそれぞれ行われます。

再選された日本共産

党鶴岡市議団4人は、選挙公約と、2025年度予算要望の実現、そして市民の生活相談など、議会活動のさらなる充実に取り組んでいきます。



9月議会公 一般質問 (長谷川剛議員)

直近5年で130人が自殺、防止の取り組みは

健康福祉部長「周知啓発、相談支援の充実など、総合的に進めている」
8月29日に行われた鶴岡市議会9月定例会一般質問で、日本共産党の長谷川剛議員は①自殺防止の取組、②国民健康保険税、③ごみの減量の推進について、取り上げました。



長谷川剛議員

9月定例会閉会・農業質問

▽9月19日からおこなわれていた県議会9月定例会が10月9日に閉会しました。2025年度一般会計補正予算案など当局提案の全議案が可決、請願3件及び議員発議の意見書3件を採択しました。議員の海外視察調査については党県議団のみ反対しました。

また、共立社提出の「政府に核兵器禁止条約検討会議へのオブザーバー参加を求める請願」を紹介しましたが、継続審査となりました。提出者は全会派に紹介・採択を要請しましたが、どの会派も応じなかった事は問われます。

▽私は農林水産常任委員会で、1) 渇水時の農業用水確保対策として、特に自然流水等に頼る困難地域について、①確保策についての専門的助言、②平場より手厚い費用支援を提案。(画像は平場で

のICT管理設備の視察)
2) 将来誰が農地をどう使って農業をどう進めるかについての「地域計画」策定状況を尋ねつつ、条件不利地域でも営農が可能となる政策を国に求め、県としても支援策を拡充する事を提案。



3) 新規就農者の確保と育成策として効果を挙げている鶴岡市のSEADSへの県の支援と県内全域での取り組みの強化を提言。

4) 農業近代貸付制度への県の利子補給を拡充する補正予算を評価しつつ、貸し付け枠の拡大を図り、県の取り組みの一層の拡充を求めました。

(県議 関 徹)

子どもの命守る取り組みは重要

問 我が国の2023年の自殺者数は2万1837人となり、前年比では44人の減、そして昨年度は2万320人で、前年比1517人の減となっている。本市では、令和2年から令和6年までの間で、130人以上が自殺で亡くなっている。特徴としては、男性の自殺が女性の約2倍、特に60歳代の失業・退職、次いで40代の働き盛りの多いこと、また30歳未満の若者が80歳以上より多いこと、

女性では30歳未満が増加傾向にあること、国や県と比較しても高い傾向にある。本市の自殺防止の取り組みはどうか。

健康福祉部長 自殺予防対策ネットワーク会議を土台にして、こころのサポーターの養成や、周知啓発と、相談支援の充実、児童・生徒への心の教育の推進など、社会全体で総合的に進めている。

問 心の健康相談の状況はどうか。

(2面につづく)

（1面のつづき）

健康福祉部長 心の健康相談では、相談先の紹介や、医療機関への受診勧奨などを行っている。

関係機関等へのチラシの設置、いのちの電話やSNSを活用した相談など、多様な相談先の周知を強化している。

相談件数は増加傾向にあり、延べで令和4年度51件、5年度74件、6年度80件となっている。

令和7年度からは相談員を1人増員し、2人体制で毎週水曜日と金曜日に開設し、相談支援の充実を図っている。

問 10歳から29歳までの死因のトップが自殺で、10代の小・中・高生の自殺の増加は深刻な状況だ。

全国では2023年513人、24年529人と増えている。

子どものうちから、SOSの発し方など、

国民健康保険税の負担軽減を

問 共産党市議団の市民アンケートでは、生活が苦しいと答えた市民が68・5％に上った。

市政が力を入れるべき質問には、医療・介

命を守る取り組みは重要であり、取り組みはどうか。

健康福祉部長 児童・生徒への心の教育の推進を、第2期いのち支える鶴岡市自殺対策計画の基本施策に据え、推進している。

特に令和6年度から開始したSOSの出し方、受け止め方に関する講座では、困り事や悩みを抱えたときに、信頼できる身近な大人に相談し、助けを求めることが必要であることを伝えるとともに、

学校のみならず、子ども家庭センターや教育相談センター、24時間子どもSOSダイヤルなど、様々な相談先を情報提供している。

子どもの身近にいる大人を対象に、子どもの悩みやサインに気づき、話を聞いて受け止めることなどについて学ぶ講座を実施し、児童・生徒がSOSを発しやすい環境づくりを促進している。

護・福祉サービスが67・2％、国保税・介護保険料など負担軽減が63・4％と続いた。

国保会計の基金は約8億5千万、令和6年度決算の繰越金は18億

4千万円に上り、市民に対して1世帯1万円の引下げを検討すべきではないか。

健康福祉部長 令和8年度の国保事業費納付金は、子ども・子育て支援金分を含めた額が、12月頃に県から示される見込みだ。

税率の設定は、12月に開催予定の国保運営協議会で検討する。

健康福祉部長 令和4年度から国の制度として、小学校入学までの子どもに係る均等割額を5割軽減している。子どもに係る経済的負担軽減の拡大は、国の子育て支援制度の中で、検討されるべきと考ええる。

ごみ排出量と減量化の課題は

問 本市におけるごみの排出量の推移は、平成27年度では1日1人当たり577グラム、その後コロナ禍の令和2年から令和4年は、601グラムから604グラム、そして令和6年度では569グラムとなっている。

減少傾向にはあるものの、県平均よりも約50グラム、また国の平均より約90グラム高い値となっている。

これまでのサンプル調査によれば、可燃ごみの中には資源ごみとなるもの、古紙類、プラスチック、衣類等が混ざ

り、リデュース、リユース、リサイクルの3Rの推進が必要だ。本市のごみ減量化の取組はどうか。

家庭ごみのサンプル調査は、今年7月の調査結果は古紙類、プラスチックなどの資源化が可能なごみの混入割合が4分の1で、令和4年度の3分の1から減少している。

問 令和5年度からモデル事業として始まった第四コミセンでの古紙類の拠点回収と、他地域への増設は。

市民部長 拠点回収は、令和5年度から第四学区コミセンの敷地にプレハブを設置し、古紙類を市民が運び込めるようにした。

拠点回収の状況は、月平均の回収量が当初見込みの1トンを上回る1・5トンと順調であり、市全体の古紙回収量が減少傾向にある中、拠点回収の需要があると考えている。

拠点回収の拡大を図るため、関係団体へ周知や働きかけを行っているが、場所の確保や管理体制などの課題があり、増設には至っていない。

引き続き候補地の選定や、関係団体との協議を行い、拠点回収の拡大に努めていく。

鶴岡市

こころの健康相談

こころの健康について、さまざまな相談に応じます。
「最近、眠れない日が続いている」「気分が沈んで元気がない」など、お困りの方は、ひとりで悩まずにお話してみませんか。

予約制・相談無料

曜日 おおむね 毎週水・金曜日

時間 ①9:15～ ②10:30～ ③13:15～ ④14:30～
※相談時間は原則1時間となります

会場 鶴岡市総合保健福祉センターにご♥ふる（鶴岡市泉町5-30）

対象 鶴岡市にお住まいの方

内容 個別相談 担当：看護師、精神保健福祉士
※相談された方の秘密は守られます

案内図

まずはお気軽に
お問い合わせください

予約・問合せ先
鶴岡市健康課（にご♥ふる内）
電話 0235-35-0156（直通）

※A 鶴岡市健康課

建築課入札結果（ ）内は予定価格	10月9日入札分
・湯殿山スキー場ゲレンデ整備車両格納庫工事（入札11業者うち1業者辞退、1業者失格） （株）新穂建築設計事務所 1,820,000円 （3,317,000円、最低制限価格1,728,000円）期間～8/1/23（落札率54.87％） ・小真木原野球場雨漏り対策シーリング工事（小真木原町2-1）（入札9業者うち1業者辞退、1業者無効） （有）加藤塗装店 14,150,000円（14,380,000円） 工期～8/1/16（落札率98.40％）	
土木課入札結果（ ）内は予定価格	10月9日入札分
・八久和線トンネル照明改築工事（上名川地内）不調 ・市道箴橋線箴橋橋梁補修工事（美原町地内）中止 ・藤島駅線道路改良工事（上藤島地内）（入札3業者） （株）ヤマムラ 12,000,000円（12,820,000円） 工期～8/3/13（落札率93.60％） ・市道大泉橋一日市町線（一日市工区）電線共同溝工事（その2）（本町二丁目地内）中止	
水道課入札結果（ ）内は予定価格	10月8日入札分
・青龍寺地内径100耗配水管新設工事（青龍寺地内）中止	